

少人数から始める社内のデジタル化

【会社概要】

株式会社RABサービス

所在地：青森市佃1-2-11

従業員：27名

主な業務：総合広告代理店

URL：

<http://www.rab-service.co.jp/index.html>



【取組時の状況】

- ◆ 社長が業務の効率化に積極的であり、兼務ではあるが、**社員2名がDXの推進担当**となっていた。
- ◆ **会計業務を紙ベースで行っており**、業務に時間が掛かっていた。
- ◆ 社員の高齢化が進んでおり、業務の属人化が進んでいた。

【課題】

- ◆ **社内のデジタル化を進める**ための具体的な方法が分からない。
- ◆ 若手社員への業務の引継ぎを円滑に進めるため、社内業務を統一したい。

【専門家の支援内容】

- ◆ DXやデジタイゼーション（DX等という。）に必要な知識や、**DX等を進めるためのチェックリストを作成**し、今後の進め方について指導した。

デジタイゼーション：

アナログ業務や紙書類のデジタルデータ化

【専門家の支援内容（続き）】

- ◆ DXを継続的に進めていくため、社内における**DXエバンジェリストの育成とDX推進モデルを提案**した。

DXエバンジェリスト：社内にDXを広める者。

- ◆ **会計業務のシステム化に関する知識**（法改正関係、電子帳票の保管方法と紙書類の保管方法等）を**指導**した。
- ◆ 導入した申請承認ツールについて、会計システムとの連携方法について指導した。

（指導専門家：CalmTech 古川勝也）

【成果】

- ◆ 社内業務の**DX等に必要な知識を習得**することができた。
- ◆ 習得した知識を活用して、社内グループウェアに**申請承認ツールを導入**できた。

【今後の展望】

- ◆ **会計業務のシステム化を進める**。
- ◆ 会計システム導入後、既存の社内グループウェアと会計システムの連携を図る。

<DX推進モデル（例）>

